



4REA4 汎用 I/O インターフェイス

A88 GPIO

取扱説明書

安全上のご注意

■安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

● 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を、次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷 を負う可能性が想定される内容です。



この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

↑ 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 必ず AC100V(50Hz/60Hz) の電源または、PoE 受電で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- 必ず専用の電源ケーブルと電源アダプターを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり危険です。また、同梱された電源ケーブルと電源アダプターは、他の機器に使用しないでください。
- 電源ケーブルや電源アダプターの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。破損して火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で、電源ケーブルや他の機器との接続ケーブルの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。 分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因と なり危険です。
- 煙がでる、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常が起きたときは、ただちに電源を外し修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する 可能性が想定される内容です。

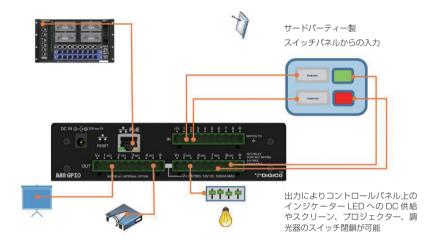
- 必要な電流容量を安全に供給できるよう、適切な電源回路を用意してください。
- 機器の重量に耐える強度を持った安定した場所に設置してください。また、ラックに 設置する際は、前面パネルだけでなく背面パネルも固定してください。落下によるけ がや故障の原因となります。
- 以下のような場所には、設置しないでください。火災や故障の原因となります。直射日光のあたる場所 / 極度の低温又は高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所
- 通気性の良い場所に設置し、機器の吸気口や排気口は絶対に塞がないでください。熱がこもって、火災や故障の原因となります。
- ●機器の移動は、電源ケーブルや他の機器との接続ケーブルを全て外した上で行ってください。けがやケーブルの破損の原因となります。
- ●他の機器との接続は、機器の電源を全て切ってから行ってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、各機器の音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害や機器の破損の原因となります。
- スピーカーの破損を防ぐため、電源を入れるときは最初にこの機器の電源を入れてください。また、電源を切るときは一番最後に電源を切ってください。
- 出力の配線は、電源を切ってから 10 秒以上たった後で行ってください。また、出力ケーブルがシャーシや他のケーブルとショートしないよう十分注意してください。感電や故障の原因となります。
- 大きな音量に連続してさらされると、聴覚障害の原因となります。音量の設定は慎重に行ってください。
- 落雷の恐れがあるときは、電源ケーブルと電源アダプターを取り外してください。火 災や感電、故障の原因となります。

A88 GPIO

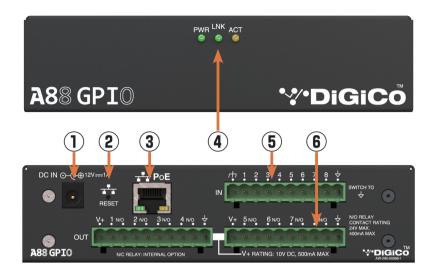
A88 GPIO は、4REA4 システムとサードパーティー製ハードウェアの制御を統合するための汎用 GPIO インターフェイスです。フェニックスコネクターを採用した 8 系統の光絶縁入力と 8 系統のリレー出力のほか、2 系統の +10 V DC 出力を装備しています。

最大8台のGPIO モジュールをCAT5e ケーブルで4REA4システムに直接またはネットワークスイッチ経由で接続できます。GPIO機能は、4REA4コントローラーソフトウェアを使用してプログラミングし、EVAC(アラーム/システムミュート)、放送(ON AIRライト、フェーダー起動ロジック)、劇場の自動化(カーテン、照明)などの各種設備/放送用途に合わせて構成できます。

アプリケーション例



レイアウトと接続



- ① **DC 入力**: 付属の AC/DC アダプターにより、または PoE ソースに接続されて いる場合は CAT5 ケーブル経由で電源を供給できます。
 - 注意:製品に付属の電源 (ENG Electric 6A-161WP12、DiGiCo部品コード: AM10314) 以外は使用しないでください。感電や火災の原因になります。
- ② ネットワークリセット: 工場出荷時のネットワーク設定にリセットします (IP アドレス: 192.168.1.75、サブネット: 255.255.255.0)。このスイッチを押しながら電源を入れるとリセットされます。
- ③ ネットワーク端子: PoE IEEE 802.3af-2003 に準拠しています。
- ④ ステータス LED: 点灯により電源(Pwr)、物理接続(Lnk)、およびネットワークアクティビティー(Act)を示します。
- ⑤ 入力:グラウンドに切り替え可能な8系統の光絶縁入力です。
- ⑥ **出力**:8系統のリレー出力と2系統のDC10V出力です。リレー出力は初期状態では全てノーマルオープンです。出力1は下の図に示すようにノーマルクローズに設定できます。



設置

A88 GPIO は独立型として使用できるほか、下記オプションラックマウントキット (DiGiCo 販売店から購入可能)を使用して2台のユニットを1Uのラックスペースに設置することもできます。

X-A-19RK-KIT AStar/A88GPIO 19 インチラックマウントキット

CAT5e 以上の STP ケーブルが必要です。最大ケーブル長は接続当たり 100 m(ケーブルによる)です。

仕様

リレー出力最大電圧 24 V DC

リレー出力最大電流 400m A

外部電源出力 最大 +10 VDC / 500 mA

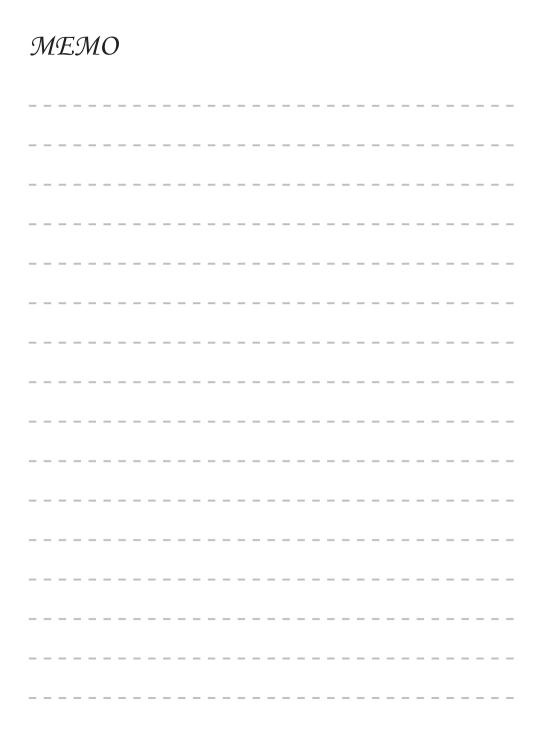
動作温度範囲 O°C~35°C

電源要件 DC 12 V (外部 PSU)、最大 1 A

または PoE (IEEE 802.3af-2003)、最大 0.9 A

寸法 (W × D × H) および質量

本体 171 × 203 × 43 mm、1.2 kg







ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881 E-mail: info@hibino-intersound.co.jp https://www.hibino-intersound.co.jp/